



七郷の美しい風景 は私たちが創造する!

文責: 柏木 卓

時は来た! いよいよ勝負の中総体!

6月10日(土)から運動部3年生にとって集大成となる仙台中総体が行われます。現在は中総体強化期間中で、各部とも本番に向けて熱の入った練習を行っています。練習に臨む姿勢は真剣そのものです。学校全体、学年全体で中総体に向かう選手の気持ちを盛り上げようと、さまざまな企画が行われています。3学年では、全生徒が中総体に向けての思いを書き込んだボードを持って写真を撮り、それをつなぎ合わせて大きなメッセージボードを製作しました。中総体に出場する選手たちの熱いメッセージはもちろん、サポートメンバーや応援する側の文化部生徒のメッセージもすばらしく、思わずグッとくるメッセージボードとなりました。また、6月6日(火)には学年激励会を行いました。本来は、学年全体で体育館に集まり、各部からの意気込みを語ってもらい、応援団からエールを送るという会を企画していました。しかし、体調不良者が多く、かぜも流行っていたため、急遽内容を変更しました。体育館に激励会企画生徒と応援団が集まり、リモートでエールを教室に配信するかたちで激励会を行いました。応援団長の3年2組S.Kさんの「俺たちも一生懸命応援するから、みんなも一生懸命戦ってきてください!」という熱い語りでエールをスタートし、応援団員全員が気持ちの込めた大声援を見せてくれました。最後には、副団長の3年5組I.Kさんが「最後まで妥協せずに戦ってきてください! 気持ちは一つです! 応援しています!」という熱いメッセージで会を締めました。準備をしてくれた企画生徒と応援団員のおかげですばらしい会となりました。準備は整いました。今週末は、いよいよ本番です。各部とも、七郷の誇りを胸に、活躍する姿を期待しています。輝け! 愛すべき緑の戦士たち!



ピシッと決めてくれた応援団!



みんなで1つのメッセージ!!



全力の笑顔でがんばれ!!



吹奏楽部も応援しています!!



本気でやってやるぜ!!



水泳部の合い言葉「泳げばなおよ!」

～数々の「七郷の美しい風景」～

修学旅行を終えて数日後、仙台市の教育委員会宛にメールが来たことがわかりました。メールの内容は、「山手線の電車内で空き瓶が転がっていました。皆気になってはいましたが、なかなか拾う人がいませんでした。すると、修学旅行中の女子生徒がその瓶を拾ってくれました。私が『どこから来たの?』と尋ねると『仙台です』と答えました。なかなかできないことを実行できる素晴らしい生徒に心が温まったのでメールしました」というものでした。このメールの内容に心当たりがあるかどうかを生徒たちに尋ねると、この女子中学生は七中生だったということがわかりました。まさに「七郷の美しい風景」と言えるこの行いは、都会の方の心をも温める素晴らしいものでした。するとその翌日、今度は地域の方から学校に電話が入りました。その内容は、「昨日、小学生が自転車で転んでしまい困っているところを見た中学3年生の女子が、自動車の交通整理などを行っていました。素晴らしいことだと思い、連絡しました」というものでした。連日の嬉しいお知らせに、職員室の教員も大盛り上がりです。これからもみどり学年の生徒が七郷中を代表して「七郷の美しい風景」となって、善い行いを実践してくれることを期待しています。